

事務連絡
令和6年10月24日

各都道府県建設業協会 事務局 御中

一般社団法人全国建設業協会
事業部

日建連表彰・土木賞の広報のご協力について（周知依頼）

平素は、本会の活動に対しまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
この度、一般社団法人 日本建設業連合会より「日建連表彰・土木賞」に関する案内がありました。

本表彰事業は、創設されてから現在第5回目と歴史も浅く、PRの重要性を感じていることから、当会に対して周知依頼がありました。次回「第6回土木賞」の募集要項発表は、本年11月頃に予定しており、日建連非会員企業も応募が可能である他、会社規模等の要件も問わないとのこと。 (*貴会会員企業からの応募の際には、大変お手数ですが、当会事業部へご報告をいただきますようお願いいたします)

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、貴会会員企業の皆様へ別添資料の内容について、周知賜りますようお願い申し上げます。

【添付資料】

1. 日建連から協力依頼_土木賞
2. 日建連表彰土木賞パンフレット

【参考 URL】

「日建連表彰・土木賞」に関する情報（日建連HP）
<https://www.nikkenren.com/doboku/prize/>

以上

| |
|---|
| 【担当】事業部 森島 TEL : 03-3551-9396 FAX : 03-3555-3218 E-mail : jigyo@zenken-net.or.jp |
|---|

2024年10月15日

一般社団法人 全国建設業協会 御中

一般社団法人 日本建設業連合会
常務執行役 岩田 美幸

日建連表彰・土木賞の広報のご協力について(お願い)

平素より当会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日建連では建築部門・土木部門で表彰事業を行っており、土木部門の「土木賞」については、創設されてから現在第5回目と歴史も浅いことから、PRの重要性を感じております。

つきましては、「土木賞」について、貴団体会員の皆様への周知をしていただきたく、下記資料の配付等を通じてご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

《配付資料》 土木賞パンフレット

以 上

(本件に関するお問合せ)
土木グループ 土木賞担当
北浦、五十嵐
03-3552-3201

土木選考委員会

| | | | |
|------|---------------|------|---------------|
| 木村 亮 | 京都大学 | 岩波 基 | 中畑川大学 |
| 田島芳満 | 東京大学 | 香掛敏夫 | 国土交通省 |
| 野中 賢 | 日経BP | 多田 智 | 建設コンサルタンツ協会 |
| 杉山玄六 | 日本建設機械業協会 | 河上清和 | 【建設表彰委員会土木部会】 |
| 清水正巳 | 日本建設表彰委員会土木部会 | 中田 稔 | 【建設表彰委員会土木部会】 |

(2024年9月11日現在)

表彰パネル・賞牌



賞牌（建設表彰）に用いられ、受賞したプロジェクト・事業に功績の顕著なものを表彰する。



表彰パネル、施工業及び建設関係者に贈られる賞牌

事業の意欲を継承し
土木技術の進歩向上を目指す
日建連表彰土木賞への応募をお待ちしています



確かなものを 地球と未来に

一般社団法人日本建設業連合会



〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館8階

URL <https://www.nikkenen.com/dobokuprize>

日建連表彰 土木賞

The Construction Excellence Prize of the JFCC Award



日建連表彰 土木賞

日本建設業連合会(日建連)では、60年の長きに
を視野に入れ、施工の過程で直面する様々な問題
を解決しながら、関係者が一丸となり、現場で
求められる品質をいかにクリアしたかを選考の視
点とする新たな表彰制度です。
「土木賞」に並ぶ新たな表彰として、2020年、「日
建連表彰 土木賞」を創設しました。
「土木賞」は、社会貢献として国民生活と経済活
動を支える土木分野の優れたプロジェクト・構造
産業活動の意義の充実に寄与すべく、土木賞をは
じめとする活動を進めて参ります。
でなく、事業企画から設計・施工、維持管理まで

【日建連表彰 土木賞について】

土木賞の特長である「多様な関係者」を本格的に報酬とし、
その共通する視点として、六角形の中心に位置する施工プロセスを具現化するため、
尺貫の多い代表的な土木建造物であるダム・トンネル・橋梁を記しました。
さらに、立方体として3次元を表現することで、3Dデータなど最新技術の活用を促した
土木技術の進歩向上への貢献を表しています。



日建連表彰「土木賞」の概要

- ① 募集の前年未までに概ね竣工した土木分野のプロジェクト・構造物を対象にします。
- ② 施工者は勿論のこと、発注者や設計者など幅広い関係者の応募が可能です。
日建連会員以外の建設会社が施工した案件も対象になります。
- ③ 施設管理者（発注者を含む）、設計者、施工者（これを超える専門工事業務を含む）など多様な関係者を表彰対象者にします。
- ④ 施工者団体が設ける賞として、事業企画から維持管理までの総合評価に加え、施工プロセスの視点（施工プロセスの改善、良質な社会員本分の率の創出、土木技術の発展・伝承など）を重視します。
- ⑤ 固有の課題への取組みで特に優れているものを特別賞として表彰します。
- ⑥ 特別賞を含め10件内外を表彰します。
- ⑦ 受賞者には、表彰状、表彰パネル、賞牌を贈呈します。
- ⑧ 選考にあたっては、学識者、行政、建設コンサルタント、建設施工機械メーカー、メディア、施工者から構成される選考委員会で多面的な評価を行います。

特別賞について

総合評価の結果によらず、固有の課題に対する取組み（施工プロセスを支えた活動、技術開発など）で特に優れた条件を、土木賞の中で特別賞として表彰することとしています。

いわば、施工プロセスにおいて「何かキラリと光る取組み」に焦点を当てて選考を行います。

キラリと光る取組み

- 以下のような、型にはまらない切り口による課題への挑戦が、特別賞として選目されています。
- ◆ 新しい技術を活用しつつ、技術の伝承
- ◆ 構造物の歴史的価値と当時の施工技術の保全
- ◆ 地球温暖化対策（カーボンニュートラル）



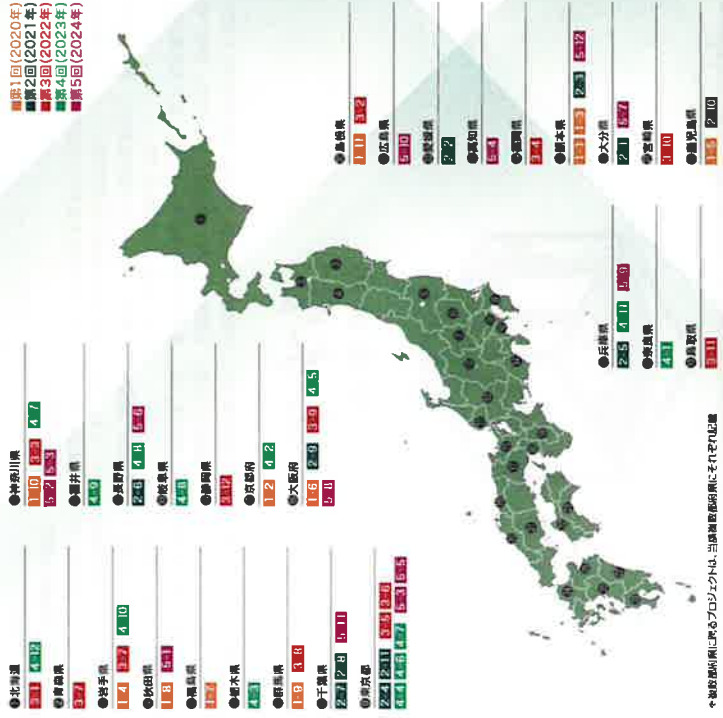
日建連表彰「土木賞」で期待される効果

毎年、優れたプロジェクト・構造物を表彰し、広く内外に紹介することにより、土木に係る事業企画の質及び計画・設計、施工、環境、維持管理、その他土木技術の進歩向上を図ることができます。

その結果、良好な土木資産を創出し、わが国の国民生活と産業活動の基盤の充実に寄与することが見込めます。（日建連の目的（定款3条）の要旨）

受賞プロジェクト・マップ

※ 下記の番号と色は、ポスター地図に記入している受賞プロジェクトに対応



「日建連表彰 土木賞」
— 建設業の功績と価値を未来へ —
PR映像

日建連表彰土木賞
— 建設業の功績と価値を未来へ —
土木賞表彰式・受賞プロジェクト紹介

PR映像はこちら
URL: <https://www.nippon-kosei.co.jp/awards/>

木村 亮

第1回(2020年)

■**阿蘇大橋地区強固防犯工事**
 大規模な洪水被害を回避し、迅速な復旧を実現した。洪水被害を回避し、迅速な復旧を実現した。



所在地/熊本県 竣工日/2017年11月20日

■**国道45号豊井橋架設工事における Bridge の取組み**
 橋脚工事に伴って発生する環境への影響を軽減するための取組みを実施。



所在地/兵庫県 竣工日/2018年9月28日

■**世界最大規模の電子カルテシステム導入プロジェクト**
 世界最大の電子カルテシステム導入プロジェクト。世界最大の電子カルテシステム導入プロジェクト。



所在地/東京都 竣工日/2018年3月31日

■**最先端技術を用いた新橋脚の架設**
 最先端技術を用いた新橋脚の架設。最先端技術を用いた新橋脚の架設。



所在地/神奈川県 竣工日/2017年10月30日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/兵庫県 竣工日/2019年12月20日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/兵庫県 竣工日/2018年10月31日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/兵庫県 竣工日/2017年10月31日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/兵庫県 竣工日/2019年10月31日

The 1st Construction Excellence Prize

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/熊本県 竣工日/2018年9月30日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/東京都 竣工日/2019年9月30日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/東京都 竣工日/2020年9月31日

第2回(2021年)

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/東京都 竣工日/2020年9月31日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/東京都 竣工日/2020年9月28日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/千葉県 竣工日/2019年7月9日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/東京都 竣工日/2019年9月31日

The 2nd Construction Excellence Prize

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/熊本県 竣工日/2021年9月30日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/長野県 竣工日/2021年12月2日

■**三ヶ峯ダム調整池**
 三ヶ峯ダム調整池の建設工事。三ヶ峯ダム調整池の建設工事。



所在地/東京都 竣工日/2020年8月31日



受賞作品の詳細はこちらのQRコードをご覧ください。
 URL: <https://www.nikkei.com/award/2021/2021-award-001/>



受賞作品の詳細はこちらのQRコードをご覧ください。
 URL: <https://www.nikkei.com/award/2020/2020-award-001/>



受賞作品の詳細はこちらのQRコードをご覧ください。
 URL: <https://www.nikkei.com/award/2019/2019-award-001/>

第3回 (2022年)

The 3rd Construction Excellence Prize

■一般選40 曹彦守府村
 地下トンネル工 曹彦守府村
 建設現場に設置したVR体験型展示施設



所在地/千葉県 竣工日/2022年6月10日

■高層川地下河川工事
 任意部を維持する川下河川工事



所在地/東京都 竣工日/2020年7月30日

■東北自動車道
 十和田市内環状道路リニューアル工事
 フルアクセス・インターチェンジを併用した
 新しい道路システムの構築



所在地/岩手県・青森県 竣工日/2022年3月22日

■山形県曹彦守府村
 曹彦守府村の歴史を伝える
 タウン・アートプロジェクトの実現



所在地/宮城県 竣工日/2022年5月31日

■千本ダム副湖補修プロジェクト
 副湖を最大で10倍、文化遺産のインフラを
 シフトする大規模プロジェクト



所在地/鳥取県 竣工日/2020年12月23日

■東京湾岸沿道北浦地区
 (4号線・5号線・6号線) 製作・設置工事
 各地に広がる巨大コンクリート造景
 (建設・コンクリートの再生・リサイクル)



所在地/東京都 竣工日/2020年10月21日

■新潟県水任橋のTBMによる
 斜坑掘削プロジェクト(神楽川線)
 クラウド社会の実現に向けた
 水力発電機に設置する斜坑掘削機の実証



所在地/新潟県 竣工日/2008年4月30日

【特別賞】
 ■中央建設技術協会
 文化財である建物の大規模な改修工事



所在地/東京都 竣工日/2019年3月25日

■相模原圏域
 新相模原地下鉄延伸区土木工事
 400m以上のトンネル区間
 一般選40選以下にはおなじみの相模原地下鉄延伸区



所在地/神奈川県 竣工日/2022年1月31日

■東京メトロ丸の内線
 渋谷駅改良工事
 渋谷駅改良工事における
 BIM/CIMの活用



所在地/東京都 竣工日/2021年3月15日

■新潟県
 2号守口橋架設工事
 建設現場を最大限に活用し、環境に配慮した
 建設現場の高度化



所在地/新潟県 竣工日/2021年4月30日

【特別賞】
 ■日本建設技術協会
 建設現場の高度化



所在地/新潟県 竣工日/2020年6月1日

第4回 (2023年)

The 4th Construction Excellence Prize

■赤松3号砂防ダム工事
 砂防ダム工事
 砂防ダム工事における
 環境配慮型建設の推進



所在地/奈良県 竣工日/2023年3月20日

■足利地下トンネル(橋梁)及び砂防ダム
 (橋梁)の改良工事(27-一部改良工事)
 建設現場を最大限に活用し、環境に配慮した
 建設現場の高度化



所在地/東京都 竣工日/2023年3月18日

■多摩川スマートブリッジ
 多摩川スマートブリッジ
 多摩川スマートブリッジ
 多摩川スマートブリッジ



所在地/神奈川県・東京都 竣工日/2023年3月15日

【特別賞】
 ■国土交通省
 国土交通省による
 国土交通省による



所在地/岩手県 竣工日/2021年2月28日

■天ノ宮ダム再開発トンネル減圧設備
 減圧設備工事(一部工事)
 減圧設備工事(一部工事)
 減圧設備工事(一部工事)



所在地/東京都 竣工日/2022年9月11日

■北本線沿線
 上田橋の架設工事
 上田橋の架設工事
 上田橋の架設工事



所在地/千葉県 竣工日/2022年9月30日

■中央自動車道
 上田橋の架設工事
 オールアクセスによる
 架設工事の効率化



所在地/長野県・東京都 竣工日/2021年9月15日

【特別賞】
 ■国土交通省
 国土交通省による
 国土交通省による



所在地/長野県 竣工日/2019年9月30日

■五十嵐ダム補修工事・五十嵐ダム
 取水設備改良工事
 取水設備改良工事
 取水設備改良工事



所在地/東京都 竣工日/2020年7月27日

■JTB前田権助ホーム改装工事
 改装工事
 改装工事
 改装工事



所在地/東京都 竣工日/2022年6月31日

【特別賞】
 ■国土交通省
 国土交通省による
 国土交通省による



所在地/東京都 竣工日/2021年7月1日

■国土交通省
 国土交通省による
 国土交通省による



所在地/北海道 竣工日/2022年7月28日



受賞者の詳細はこちらのQRコードで確認できます。
 URL: <https://www.nippon-construction.com/award/excellence/>

■秋田新幹線内川ひょう池工事



秋田新幹線内川ひょう池工事は、秋田県内川地区に建設される大型コンクリート構造物である。...

■JF様専用防音壁小形駅舎建設工事



JF様専用防音壁小形駅舎建設工事は、JR東日本東北本線の沿線に建設された。...

■道路改良道路 高層大規模更新工事



道路改良道路 高層大規模更新工事は、高層ビル周辺の道路を改良するためのプロジェクトである。...

■五支ダム本体建設工事



五支ダム本体建設工事は、大分県竹田市に建設される大型ダムである。...

■東海環状交通圏中部地区 環状新設工事



東海環状交通圏中部地区 環状新設工事は、中部地方の交通圏を拡大するためのプロジェクトである。...

■阪神高層ビル再建更新工事



阪神高層ビル再建更新工事は、大阪府に建設された高層ビルの再建プロジェクトである。...

■白川院地所 熊本地震の震災復旧工事



白川院地所 熊本地震の震災復旧工事は、熊本地震の被災地での復旧プロジェクトである。...

■新川放火工事



新川放火工事は、新川地区に建設された大規模な防火工事である。...

■新近畿東西自由通運新設他



新近畿東西自由通運新設他は、近畿地方の交通網を強化するためのプロジェクトである。...

■内陸水力発電所 新設工事の内 土木・建設工事



内陸水力発電所 新設工事の内 土木・建設工事は、内陸部の水力資源を活用するためのプロジェクトである。...

■三ツ子船塢 第三候機新設工事



三ツ子船塢 第三候機新設工事は、三ツ子船塢に第三候機を新設するためのプロジェクトである。...

■特別棟 第五期 新工場 (東海環状交通圏中部地区)



特別棟 第五期 新工場 (東海環状交通圏中部地区)は、中部地方の工業地帯に建設された。...

■白川院地所 熊本地震の震災復旧工事



白川院地所 熊本地震の震災復旧工事は、熊本地震の被災地での復旧プロジェクトである。...



受賞作品の詳細は、5-SOOPホームページをご覧ください。 URL: https://www.nakara.com/career/prize/awards/2024

●竣工日(一部、部分竣工日)を記載している場合があります。



選考～受賞後

第二次選考の様子（現地調査、プレゼンテーション）



表彰式の様子



表彰パネルの設置風景



阿蘇入道地区紅面河原川浄化事業（第1回）（大塚政博）

山形県255河川浄化事業（第2回）（大塚政博）

（第1回）（大塚政博）

入分川沿川緑地整備事業（第2回）（大塚政博）



年間スケジュール

| | |
|--------|-----------------------|
| 11月 | 次年募集要項発表 |
| 1月 | 募集（約1カ月） |
| ～4月頃 | 第一次選考（書類選考） |
| ～6月 | 第二次選考（現地調査、プレゼンテーション） |
| 8～9月 | 選考結果公表 |
| 11～12月 | 表彰式 |



応募プロジェクトの事例

事例1

技術開発により大幅な生産性の向上（工期短縮）を図った工事

■ 施工プロセスの要点

- 年々利向上（工期短縮）
- 従来の鋼骨（CO）構造（RC）

急速施工技術として実績のある〇〇工法について打設後、〇〇時間で壁体が外される状況でも所定の耐久性を確保できることを確認し、同工法の採用を決定、大幅な工期短縮を実現した。

事例2

徹底的な無人化施工技術の活用により、工事現場の安全確保を図った工事

■ 施工プロセスの要点

- 生産性向上（無人化）にクラウド化（Cloudification）
- 自律的な作業マネジメント
- 自律作業

人が立ち入ることができない条件の工事現場において、調査・設計・施工・管理のすべての段階においてi-Constructionを取り入れ、安全かつ迅速に工事を進めるとともに、発注者が一体となった作業マネジメント体制を構築することで、早期完成を実現した。

事例3

狭地で制約が多い小規模現場を工夫により問題解決を図った工事

■ 施工プロセスの要点

- 生産性向上（工期短縮）
- 小規模工事
- 特別な安全対策（第2名、第3名）

他工事近接現場で、人力による運搬に頼らざるを得ない等の小規模ながら施工条件に制約が多く、工期遵守や安全向上のための、建設機械の改良、強りブロックの小型化の提案などにより、これらの課題を解決した。